

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成28年11月17日 (2016.11.17)

【公開番号】特開2016-34536(P2016-34536A)

【公開日】平成28年3月17日 (2016.3.17)

【年通号数】公開・登録公報2016-016

【出願番号】特願2015-203536(P2015-203536)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 2 6 C

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月30日 (2016.9.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技が行われる遊技領域部と、

前記遊技領域部を視認可能な窓部を有する前面部材と、

前記前面部材に設けられ、遊技者によって操作されうる第 1 演出操作手段と、

前記前面部材に設けられ、遊技者によって操作されうるものであり、前記第 1 演出操作手段を操作したときの操作感とは異なる所定の操作感を遊技者に与えうる第 2 演出操作手段と、

前記第 2 演出操作手段に対する操作が行われる前に、前記第 2 演出操作手段に対する操作の促進を示唆する促進示唆手段と、

前記第 2 演出操作手段に対する操作が行われた後に、前記第 2 演出操作手段に対する操作が受け付けられたことを示唆する受付示唆手段と、を備え、

前記促進示唆手段による示唆と前記受付示唆手段による示唆は、前記前面部材に設けられた発光手段によって行なわれるものであり、

前記促進示唆手段による示唆に対応する発光態様と、前記受付示唆手段による示唆に対応する発光態様は、異なる発光態様である

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

しかしながら、前記の遊技者参加型演出においては、遊技者が遊技者参加型演出に参加するタイミングを把握することが困難となる場合があり、遊技興趣の低下を招く虞があった。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

そこで、本発明は、遊技興趣の低下を抑止することができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 6

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

手段 1 : 遊技が行われる遊技領域部と、

前記遊技領域部を視認可能な窓部を有する前面部材と、

前記前面部材に設けられ、遊技者によって操作されうる第 1 演出操作手段と、

前記前面部材に設けられ、遊技者によって操作されうるものであり、前記第 1 演出操作手段を操作したときの操作感とは異なる所定の操作感を遊技者に与えうる第 2 演出操作手段と、

前記第 2 演出操作手段に対する操作が行われる前に、前記第 2 演出操作手段に対する操作の促進を示唆する促進示唆手段と、

前記第 2 演出操作手段に対する操作が行われた後に、前記第 2 演出操作手段に対する操作が受け付けられたことを示唆する受付示唆手段と、を備え、

前記促進示唆手段による示唆と前記受付示唆手段による示唆は、前記前面部材に設けられた発光手段によって行なわれるものであり、

前記促進示唆手段による示唆に対応する発光態様と、前記受付示唆手段による示唆に対応する発光態様は、異なる発光態様である

ことを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 7

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 8

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

本発明に係る遊技機によれば、遊技興趣の低下を抑止することができる。